

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日

2021年9月2日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	志布志市	代表者名	下平 晴行
担当者部署	情報管理課	連絡先電話番号	099-474-1111
担当者役職	係長	担当者氏名	加治木 梢
住所	899-7492 鹿児島県志布志市1756		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	升屋 正人
評価	よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	主に県の動向についての分かりやすい情報提供及び会議委員に対してのデジタル化に関する意識向上につながった。また、本市におけるデジタル化推進計画への確かな意見を提供いただき、より質の高い計画の醸成につながった。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年8月27日	10時00分	12時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	志布志市役所志布志庁舎		最寄駅	志布志駅
	所在地	鹿児島県志布志市志布志町志布志2丁目1番1号		最寄駅からの交通手段	徒歩10分
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市電子自治体推進会議(副市長及び全課長級職員)	30人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	国が推進するDXのビジョンに対して、市として限られた予算の中、組織の壁を越えて、効果的な推進を行うための方向性が不透明	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	市のDXの方針を決定し、効果的な推進を図る。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	DXについて協議を行う市電子自治体推進会議に参加し、専門的見地から市の方針である「市デジタル化推進計画」策定に向けた助言及び国・県の動向等の情報提供を委員に対して行っていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	市の方針として「市デジタル化推進計画」の策定につながり、DX推進につながった。また、職員に対するDXに対する意識向上が図られた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 行っていない	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	国のDX推進計画期間である令和7年度までに、市デジタル化推進計画で示した方針に基づき、DXに取組み、業務効率化、市民の利便性向上を具体化させる。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

